

新連載

# Our Future

夢と希望が輝く中学校へ

## 浜岡中学校の新校舎図鑑

vol. 1 設計コンセプト

浜岡中学校改築工事における基本方針を本紙5月号で紹介しました。今月号からデザインビルド方式で受注した株式会社佐藤工業の藤井紗希さんからどんな新校舎になるのかお話しいただきます。

藤井：初めまして。私は4月から浜岡中学校の建築に従事しています。現在は佐倉地区に住んでいます。御前崎市は気候がいいし、食べ物もおいしいですね。こちらに来て半年しか経っていませんが、このまちが大好きになりました。

それでは新校舎の特徴を説明します。市から提示された6つ

の基本方針を受け、当社では①高機能かつ多機能で学ぶ意欲の高まる校舎、②使いやすく安全安心な校舎、③環境にも配慮され、地域のシンボル、生徒と地域が誇れる校舎、④自然環境を考えたゆとりある校舎、⑤地域住民が集い、地域とともに高め合う校舎を実現すべく設計に取り組みました。新校舎の至る所にこれらを実現できる工夫や新しいアイデアを織り込んでいます。来月以降に具体的な説明をさせていただきます。次回は、中学校の顔となる2階のメディアセンターについて紹介します。



藤井紗希 (19)  
 (株)佐藤工業・建築担当  
 高校1年生のときに三重県新人陸上競技大会800mで優勝している。趣味は食べることで、母親が作るハンバーグが好物。

照 会 教育総務課 ☎0537-8733

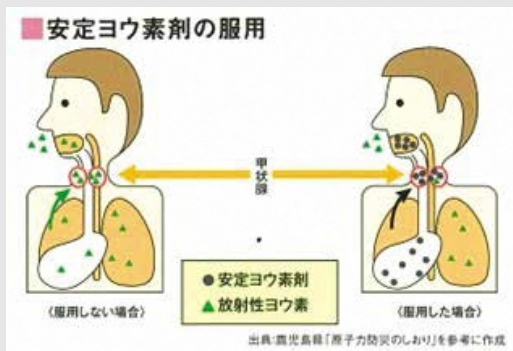
# Atomic

暮らしと原子力

もしもの時の備え  
 安定ヨウ素剤の事前配布

静岡県と御前崎市では、中部電力(株)浜岡原子力発電所の重大事故に備えるため、国の原子力災害対策指針に基づき、6月から7月にかけて安定ヨウ素剤を事前配布しました。今回の配布で、市民の約60%に配布が完了しました。原子力発電所の事故によって放射性物質が放出、または、その恐れがある場合は、被ばくや汚染を避けなければなりません。放射性物質の一つである「放射性ヨウ素」が体内に取り込まれると、甲状腺に蓄積し、内部被ばくにより甲状腺がんを発生させる恐れがあります。適切なタイミングで安定ヨウ素剤を服用することで、放射性ヨウ素による甲状腺の内部被ばくを抑えることができます。

安定ヨウ素剤を服用することによる副作用として、発疹、嘔吐、下痢、頭痛、息切れなど



静岡県の報告されていますが、1回の服用で強い副作用がでる可能性は低いとされています。市では、市民の皆さまの安心安全のため、引き続き安定ヨウ素剤の事前配布率の向上に努めていきます。